

報道機関各位



新潟県小千谷市役所

小千谷市城内2丁目7番5号

～おぢやモデル 産学官連携キャリア教育～

「おぢや しごと未来塾」を開催

中学生が進学や就職を考えるときに、地元小千谷を意識してもらい、将来の U ターンにつながるように、「おぢや しごと未来塾」を開催します。

産業界、県立高校、市及び県が連携し、長期的な視点を持って行うキャリア教育事業は県内でも珍しく、子どもたちに希望ある未来を学んでもらう機会として県内外から注目を集め、今回で6回目となります。

また、地元で将来の仕事に役立つことが学べる県内大学のブースも出展し、県内進学率向上にも取り組みます。

◆開催日時：12月8日（火）午前9時20分～午後3時

◆会場：小千谷市総合体育館（桜町4915）

◆対象：市内中学1・2年生、総合支援学校中学部（対象：643人）

◆日程：

9:20 **メインアリーナ（小千谷中学校1年生対象）**

●ふるさと小千谷を支える地域の産業・企業PR

市内企業・団体44社、県内8大学が出展し、中学生を対象にした企業・大学の概要説明や製品の紹介、PR、質疑応答などを行います。

9:25 **サブアリーナ（市内5中学校2年生対象）**

●パネルディスカッション

下記テーマについて、それぞれ市内企業の方と生徒がパネルディスカッションし、中学生に対して将来設計のイメージを持てる内容とします。

①小千谷西高等学校の生徒による長期デュアルシステムによる企業実習等を経て就職に至るまでの取組・進路実現に向けた取組

②小千谷高等学校の生徒による職業選択を踏まえた進路実現に向けた取組

11:30 **メインアリーナ（総合支援学校中学部対象）** ※9:20 からと同じ内容

13:00 **メインアリーナ（市内4中学校1年生対象）** ※9:20 からと同じ内容

15:00 閉会

◆一般公開：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一般公開は実施しません。

◆主催：小千谷市、小千谷市教育委員会、県立小千谷高等学校、県立小千谷西高等学校

◆共催：新潟県長岡地域振興局

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市企画政策課企画経営係 増川・田村

TEL：0258-83-3507 FAX：0258-83-2789 E-mail：plan-kk@city.ojiya.niigata.jp

報道機関各位



新潟県小千谷市役所

小千谷市城内2丁目7番5号

市民参加プラットフォームを育てるためのシンポジウム

「まちと公共施設の未来を創造する」開催

小千谷市では、中心市街地における「賑わい・交流・憩いの創出」を目的として、旧小千谷総合病院跡地に図書館を核とした複合施設の整備を公民連携により進めています。これから新しい施設の活用方法やまちの課題解決について、市民、市民団体、学生、民間事業者、行政などがいっしょに考える場である「小千谷リビングラボ」の立ち上げに先立ち、シンポジウムを開催します。

- ◆日時／12月6日（日）午後1時30分～4時30分 ※開場：午後1時
- ◆会場／総合産業会館サンプラザ3階大ホール（城内1-8-25）
- ◆内容／第一部：旧小千谷総合病院跡地活用事業の概要説明（これまでの経緯と今後のスケジュール）
（敬称略） 第二部：ゲストレクチャー（図書館を核とした複合施設についての講演）
 - ・「図書館」 講師：手塚美希（紫波町図書館主任司書（岩手県））
 - ・「地域づくりと市民協働」 講師：三矢勝司（NPO法人岡崎まち育て・りた事務局次長（愛知県））
 - ・「子どもの未来」 講師：阿部ふく子（新潟大学人文学部人文学科准教授）第三部：パネルディスカッション
ゲスト（手塚美希、三矢勝司、阿部ふく子）、澤田雅浩（兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科准教授）、平賀研也（前県立長野図書館館長）
- ◆定員／先着60人 ※参加無料
- ◆申込方法／電話またはメールで事前にお申し込みください。
※メールの場合は件名を「シンポジウム申込」とし、本文に①氏名、②お住いの地域（市区町村名）、③連絡先を入力の上、お申し込みください。
- ◆その他／・新型コロナウイルス感染拡大状況により、オンライン開催となる場合があります。開催方法や会場などが変更となる場合は、市ホームページに掲載するほか、申込者に電話またはメールでご連絡します。
 - ・駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用いただくか、乗り合わせてお越しください。市役所駐車場（徒歩6分）もご利用いただけます。
 - ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、聴講される方は、マスクの着用と会場入口での手指消毒をお願いします。マスクを着用されない方の入場はご遠慮ください。
- ◆主催／小千谷市

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市建設課都市整備室 担当／土田・田中

TEL：0258-83-3514 FAX：0258-83-2789 E-mail：kensetu-tk@city.ojiya.niigata.jp

令和 2 年 11 月 26 日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

**総合体育館の「壁」に新たな価値を
壁面広告の広告主募集中！**

新しい手法での歳入確保の取組として公共施設の壁面を活用し、有料広告事業を開始します。

小千谷市総合体育館は、毎年 20 万人前後が利用する施設で、県内外から参加者があ
るイベントも開催されるため、小千谷市民はもちろん、幅広い対象者への宣伝媒体とし
て活用できます。

- ◆掲出場所 小千谷市総合体育館 市民健康プラザ（玄関ホール）
- ◆募集期間 随時受付（先着順に広告を掲出します）
- ◆規格 縦 1,350 mm×横 2,700 mm
- ◆募集枠 3 枠（広告物を貼るパネルは市が用意します。広告作成、設
置費は広告主の負担となります）
- ◆広告料 月額 20,000 円（税込）
- ◆掲出期間 1 か月単位で最長 12 か月（更新可）



本件に関するお問い合わせ先／小千谷市企画政策課 担当／佐藤

TEL : 0258-83-3507 FAX:0258-83-2789 E-mail : plan@city.ojiya.niigata.jp

令和 2 年 11 月 26 日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

令和 2 年度除雪隊結成式を開催

令和 2 年度小千谷市除雪隊結成式を下記のとおり開催します。

- ◆日 時／12 月 1 日（火）午後 1 時 30 分～
- ◆会 場／小千谷市車両センター（平沢町地内）
- ◆内 容／・結成式
・安全祈願祭
- ◆そ の 他／・市所有除雪車両が整列されます。
・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用をお願いします。
また、発熱のある場合は（平熱より高い体温、あるいは体温 37.5℃以上）取材
を見合わせていただきますようお願いします。
- ◆主 催／結成式：小千谷市
安全祈願祭：小千谷市除雪安全対策協議会



本件に関するお問い合わせ先／小千谷市建設課管理克雪係 担当／大淵・佐藤

TEL : 0258-83-3514 FAX:0258-83-2789 E-mail : kensetu-kr@city.ojiya.niigata.jp

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内2丁目7番5号

小千谷市 PV「小千谷こい唄」 再生回数 2 万回突破！

「小千谷地域情報番組放送等シティプロモーション推進協議会」で作成し、10月22日から YouTube 小千谷市公式チャンネルで公開している「小千谷こい唄」が再生回数 2 万回を突破しました。

■小千谷市のプロモーションビデオ「小千谷こい唄」

小千谷市発祥の「錦鯉」と「小千谷に*来い*（来てください）」と「恋」をかけて制作したオリジナルソングに合わせた、小千谷の魅力が詰まったプロモーションビデオです。市内各所をロケ地に、小千谷市民出演で制作しました。インパクトを重視し、昭和のカラオケ映像をイメージしたトレンドイナ作品となっています。

◆コンセプト 忘れられない魅力あるまち「小千谷」を舞台として、男女の恋模様を描いています。歌手は新潟県出身シンガーソングライターの Mondeo（モンデオ）さんです。

※10月22日公開→10月31日：1万回突破→11月20日：2万回突破

○今後の活用について

- ・ 通信カラオケで配信（時期未定）
- ・ 30秒に短縮したCM用動画を制作し、YouTube 広告でプロモーションビデオをPR
- ・ 引き続き、イベントや市政情報ラジオ番組などのBGMに使用
- ・ オリンピックのホストタウン交流で活用（英訳テロップ版のプロモーションビデオ制作）
- ・ 第2弾となる別バージョンのプロモーションビデオの制作（令和3年度予定）

※小千谷地域情報番組放送等シティプロモーション推進協議会とは、小千谷市、（一財）小千谷市産業開発センター、小千谷観光協会、越後おぢや農業協同組合、小千谷商工会議所で組織し、小千谷地域の魅力をラジオ放送等により発信し地域内外の交流人口を増やすとともに、地域活性化を図ることを目的とする協議会です。

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市企画政策課 担当／小林・吉原

TEL：0258-83-3507 FAX:0258-83-2789 E-mail：plan-kh@city.ojiya.niigata.jp